

事業一覧表

(資料8)

| 総合戦略の柱立て | | 事業名 | 事業概要 | 予算年度 | 予算額 (千円) | 担当部局 | 担当課 |
|-----------------------|---|---------------------------|---|--|-------------|-----------------|------------|
| 基本的方向 | 具体的な施策 | | | | | | |
| 1 子育て支援・少子化対策の推進 | ①結婚・妊娠・出産支援 | とやまマリッジサポートセンター事業費 | 「とやまマリッジサポートセンター」において、スキルアップセミナーの開催やマッチングの実施など、結婚支援事業を総合的に実施 | H27当初 | 19,000 | 観光・地域振興局 | 地方創生推進室 |
| | | 元気とやま街コン等応援事業費 | 若者等が地域で気軽に参加でき、出会うことができる交流イベントを支援 | H26.2補正 | 5,000 | 観光・地域振興局 | 地方創生推進室 |
| | | 不育症治療研究事業 | 不育症に係る研究治療を富山大学附属病院に委託するとともに、不育症に関する情報提供を実施 | H26.2補正 | 5,000 | 厚生部 | 健康課 |
| | | 男性不妊症対策事業 | 男性不妊症治療費に対して助成するとともに、ホームページでの情報提供を実施 | H26.2補正 | 2,000 | 厚生部 | 健康課 |
| | | とやまの高校生ライフプラン教育充実事業 | 富山で働き子育てする良さを知らせるために、ライフプラン教育に関する小冊子を作成し、高校生の赤ちゃんふれあい体験等実施することにより、ライフプラン教育の普及・充実に図る | H26.2補正 | 2,986 | 教育委員会 | 県立学校課 |
| | ②家庭・地域における子育て支援 | 子育て支援等ポータルサイト構築事業費 | 結婚から子育てまで切れ目ない支援のため、ライフプランに応じた情報を提供するポータルサイトを構築 | H27当初 | 5,000 | 観光・地域振興局 | 地方創生推進室 |
| | | 富山県少子化対策若者フォーラム(仮称)開催等事業費 | 社会全体で少子化対策へ前向きに取り組む機運の醸成を図るため、若者を中心としたフォーラムを開催 | H27当初 | 6,000 | 観光・地域振興局 | 地方創生推進室 |
| | | レジ袋削減10億枚達成記念プレミアム商品券発行事業 | レジ袋無料配布廃止店舗(スーパー、クリーニング等)で利用できるプレミアム付き商品券を販売する。(プレミアム率:一般20%、多子世帯50%) | H26.2補正 | 302,486 | 生活環境文化部 | 環境政策課 |
| | | ひとり親・多子世帯等特別応援事業 | ひとり親家庭及び未就学児のいる多子世帯に対し、絵本等の購入などに利用できる特別応援券を配付 | H26.2補正 | 100,500 | 厚生部 | 児童青年家庭課 |
| | | がんばる子育て家庭支援融資利子補給事業 | 23歳未満の子どもを対象としたがんばる子育て家庭支援融資について、利子補給を行い、実質無利子化 | H26.2補正 | 4,949 | 厚生部 | 児童青年家庭課 |
| | | 私立幼稚園保育料軽減事業 | | H27当初 | 21,071 | 知事政策局 | 知事政策局 |
| | | 保育所保育料軽減事業 | 第3子以降の保育料を無料化する市町村を支援 | H27当初 | 277,015 | 厚生部 | 児童青年家庭課 |
| | ③職場における子育て支援 | 公立幼稚園等保育料軽減事業 | | H27当初 | 6,633 | 教育委員会 | 小中学校課 |
| | | 仕事と子育て両立支援パワーアップ推進事業 | 県内企業に仕事と子育て両立支援推進員(社会保険労務士)を派遣し、一般事業主行動計画の策定支援や両立支援に関する相談・助言を行う。 | H27当初 | 8,000 | 商工労働部 | 労働雇用課 |
| | 2 若者や女性がいきいきと働き暮らせる魅力ある地域づくり | ①企業立地の促進 | 企業立地助成金(新成長産業研究拠点強化助成金) | 県の成長産業3分野の研究拠点(自然科学系)を強化する企業に対して助成金を交付 | H26.2補正 | 100,000 | 商工労働部 |
| 「企業のチカラに」とやま立地環境PR事業 | | | 全国的に知名度の高い雑誌に本県の優れた立地環境等のイメージアップ広告をシリーズ展開 | H26.2補正 | 8,150 | 商工労働部 | 立地通商課 |
| 大都市圏からの企業移転推進事業費 | | | 大都市圏等の企業に対して、重点的に企業訪問・立地環境をPRし、企業誘致を促進 | H26.2補正 | 3,500 | 商工労働部 | 立地通商課 |
| ②若者・女性の活躍支援 | | 女性が輝く元気企業連携強化事業 | 経済団体等で構成する連携協議会の設置やチーフ・オフィサー同士の情報交換、女性活躍に係る企業へのアドバイザリーの派遣等を実施 | H27当初 | 3,600 | 生活環境文化部 | 男女参画・県民協働課 |
| | | みらい創生等若者チャレンジ事業 | 若者が主体的に取り組む新しい富山の創生や地域貢献・地域参加等に関する企画に対し、実現の機会を与え、若者の地域づくり参加を促進 | H27当初 | 3,000 | 厚生部 | 児童青年家庭課 |
| | | 産業振興・若者定着支援のための奨学基金の創設 | 産業界と連携し、将来の地域産業の担い手となる学生の奨学金返済を支援することにより、県内就職の定着を促進する | H27当初 | 50,000 | 商工労働部 | 労働雇用課 |
| | | とやまで就職! UIJターンプロジェクト事業費 | 県内企業による合同企業説明会を東京で初めて開催するとともに、働く社会人を対象としたUIJターン講座を開催 | H26.2補正 | 9,500 | 商工労働部 | 労働雇用課 |
| | | Uターン女子応援カフェ事業費 | 人口流出の大きい20代女性のUターン就職を促進するため、座談会形式のUターンカフェを開催し、県内就職への意識を高める | H26.2補正 | 1,500 | 商工労働部 | 労働雇用課 |
| | | Uターン人材マッチング促進事業費 | 民間就職支援会社と提携した情報提供・マッチング等のUターン就職支援を住まい対策と一体的に実施 | H26.2補正 | 15,000 | 商工労働部 | 労働雇用課 |
| | | 若者・女性等創業チャレンジ応援事業 | 若者・女性のアイデア等や伝統産業の技術を活かした事業の創業等を支援 | H26.2補正 | 10,000 | 商工労働部 | 経営支援課 |
| ③地域の魅力創生 | | がんばる女性農業者支援事業 | 地場産品等の特性を活かし創造的・実践的な商品開発能力を養う講座の開設や、意欲的にチャレンジする農村女性起業組織等の取組みに対する支援 | H27当初 | 10,394 | 農林水産部 | 農村振興課 |
| | | 6次産業化 学校等連携チャレンジ支援事業 | 農林漁業者が、学校やNPO法人等のアイデア・ノウハウを活用し、地域の関係者と連携して取り組む、地域資源を活用した商品・サービスの開発等を支援 | H26.2補正 | 1,000 | 農林水産部 | 農村振興課 |
| | | まちの未来創造事業費補助金 | 地域活性化に向けては、全県的な視点からモデルとして推奨できる取組みに対して支援することにより、富山県の地方創生に結びつけるもの。 | H27当初 | 20,600 | 観光・地域振興局 | 地域振興課 |
| | | 環水公園ナイトファンタジア事業 | 環水公園の夜を楽しめるイベントコンテンツの充実を図る。(ショートムービー上映等) | H26.2補正 | 3,500 | 観光・地域振興局 | 観光課 |
| | | とやま型中山間地域資源利活用モデル構築事業 | 農林水産物や伝統文化等の地域資源を掘り起こし、地域全体で利活用する「とやま型中山間地域資源利活用」モデルを構築 | H26.2補正 | 5,000 | 農林水産部 | 農村振興課 |
| 3 観光の振興、定住・半定住の環境づくり | ①選ばれ続ける観光地づくり | 富岩水上ライン推進事業 | 富岩水上ラインに新艇「fugan」が導入されたことから、平日の通常運航や休日の貸切を開始。 | H27当初 | 11,800 | 観光・地域振興局 土木部 | 観光課 港湾課 |
| | | うるおいある景観づくり推進事業 | 市町村、県民等が行う景観づくりの取り組みに対する支援、景観に対する意識啓発、景観づくり顕彰 | H27当初 | 12,801 | 土木部 | 建築住宅課 |
| | | 着地型旅行商品ブラッシュアップ事業 | 着地型旅行商品の新たな造成と既存商品のブラッシュアップの支援を行う。併せて大手旅行会社への営業活動により旅行会社の富山旅行商品の造成を進める。 | H26.2補正 | 20,000 | 観光・地域振興局 | 観光課 |
| | | 学会等開催支援事業 | 本県で開催される学会について、主催者に対して補助を行う。 | H27当初 | 21,500 | 観光・地域振興局 | 観光課 |
| | | おもてなし優良タクシードライバー養成事業 | 「おもてなし優良タクシードライバー」の育成と表彰を行うとともに、受賞ドライバーにフォローアップ研修を実施 | H27当初 | 2,000 | 観光・地域振興局 | 観光課 |
| | | とやま観光未来創造塾事業(グローバルコースの新設) | 既存の3コースに加え、新たに「グローバルコース」を新設し、訪日外国人旅行者向けのガイドツアーを企画するグローバル人材を育成 | H26.2補正 | 18,000 | 観光・地域振興局 | 観光課 |
| | | ぐるっと富山観光地アクセス充実事業 | 県内の新幹線駅が個人旅行者の県内周遊や広域観光の拠点として機能するよう、観光路線バスや着地型ツアー商品の運行経費を助成 | H26.2補正 | 46,000 | 観光・地域振興局 | 観光課 |
| | | 自家用船舶オーナー誘致促進事業 | 自家用船舶オーナーの誘致促進に向け、県外オーナー向け誘致ツアーの実施や、マリナーPR情報を発信 | H26.2補正 | 9,000 | 観光・地域振興局 | 地方創生推進室 |
| サイクリング活用による魅力創出・発信事業費 | 「富山湾岸サイクリングコース」の魅力を広くPRし国内外からの誘客を図るため、富山湾岸サイクリング大会やサイクリングツアーガイド育成講座等を開催 | H26.2補正 | 10,450 | 観光・地域振興局 | 地方創生推進室 | | |
| 新湊マリナー建設事業費 | 新湊マリナーの拡張等 | H27当初 | 548,000 | 土木部 | 港湾課 | | |
| 立山カルデラ砂防博物館魅力向上事業 | 世界文化遺産登録に向け、増加するアルペンルートの外国人観光客に立山カルデラ砂防の魅力を伝えるため、展示解説等の多言語化を実施 | H26.2補正 | 9,000 | 土木部 | 砂防課 | | |

事業一覧表

(資料8)

| 総合戦略の柱立て | | 事業名 | 事業概要 | 予算年度 | 予算額 (千円) | 担当部局 | 担当課 | |
|----------------------|-------------------------|---|---|--|------------------|----------|----------|---------|
| 基本的方向 | 具体的な施策 | | | | | | | |
| 3 観光の振興、定住・半定住の環境づくり | ②定住・半定住の環境づくり | 首都圏移住体制強化事業費 | 首都圏と県内で、仕事と住まいの一元的な相談体制を強化し、本県への移住者の増加を図る | H26.2補正 | 31,700 | 観光・地域振興局 | 地域振興課 | |
| | | 首都圏若者対象「富山ふるさと塾」開催事業費 | 首都圏在住の若者を対象に「富山ふるさと塾」を開催し、将来の定住・半定住に結びつけるもの | H27当初 | 1,300 | 観光・地域振興局 | 地域振興課 | |
| | | 「30歳の同窓会inとやま」(仮称)開催事業費 | 本県出身の30歳前後の若者を対象に、富山へのUターンのきっかけづくりとなる大規模イベントを開催 | H27当初 | 15,500 | 観光・地域振興局 | 地域振興課 | |
| | | 定住・半定住モデル地域育成支援事業 | 定住者受入れに意欲ある地域をモデル地域として選定し、受入れ計画の策定・実施、空き家を活用した宿泊体験施設等の整備を支援 | H27当初 | 7,950 | 観光・地域振興局 | 地域振興課 | |
| | | 【再掲】Uターン人財マッチング促進事業費 | 民間就職支援会社と提携した情報提供・マッチング等のUターン就職支援を、住まい対策と一体的に実施 | H26.2補正 | 15,000 | 商工労働部 | 労働雇用課 | |
| | | とやま農山漁村地域活力創生支援事業 | 「NPOグリーンツーリズムとやま」による豊かな自然など地域資源を活かした都市と農村との交流や、地域づくり活動の担い手確保のための活動を支援 | H26.2補正 | 14,600 | 農林水産部 | 農村振興課 | |
| | | 「とやまの田舎」と大都市圏との交流支援事業 | 山菜やキノコ採り体験など地域資源を活かして実施する、大都市圏との交流拡大に向けた取組みを支援 | H27当初 | 2,200 | 農林水産部 | 農村振興課 | |
| | | 空き家等コーディネート推進事業 | 新たに空き家コーディネーターを配置するとともに、空き家の有効活用、適正管理に係るセミナーを開催 | H26.2補正 | 2,750 | 土木部 | 建築住宅課 | |
| | | 空き家対策推進事業 | 空き家対策官民連絡協議会の開催、空き家解体費への支援 | H27当初 | 2,250 | 土木部 | 建築住宅課 | |
| 4 産業・地域の活性化 | ①ものづくり産業の振興 | ものづくり県とやま発信事業 | JR富山駅構内のスペースを活用し、北陸新幹線で来県するビジネスマンにもものづくり富山の技術力を積極的にPRし、県内企業の取引拡大や企業誘致につなげ、さらに、県民にも県内企業の魅力を再認識してもらい若者の定着やUターンにつなげる。 | H26.2補正 | 20,000 | 商工労働部 | 商工企画課 | |
| | | クリエイティブ産業振興事業 | 県内中小企業が、新商品・サービスの開発や販路拡大等の経営課題の解決に向け、県内クリエイター等を活用して製品デザインの改良やプロモーションの強化等に取り組むことで、製品の付加価値化を図るとともに、県内クリエイター等の受注拡大、関連産業の振興につなげる。 | H26.2補正 | 8,000 | 商工労働部 | 商工企画課 | |
| | | とやまナノテククラスター推進事業 | 工業技術センターに研究員を招へいし、「とやまナノテククラスター」を推進 | H27当初 | 25,038 | 商工労働部 | 商工企画課 | |
| | | ハイグレードデザイン工房整備事業 | デザインを取り入れた製品の高機能化に取り組む企業を支援するため、製品表面の手触りや色合いを表現した試作品を製作できる3Dプリンター等をデザインセンターに整備 | H26.2補正 H27当初 | 34,730 31,853 | 商工労働部 | 商工企画課 | |
| | | とやま起業未来塾事業 | 創業、新分野進出を目指す人材を育成することを目的とした「とやま起業未来塾」の実施(ものづくり・新伝統産業コースを新設) | H26.2補正 | 18,000 | 商工労働部 | 経営支援課 | |
| | | 三県連携・海外販路開拓商談会事業 | 岐阜・長野県等との連携によるアジアバイヤー招へい商談会の開催等 | H27当初 | 4,000 | 商工労働部 | 立地通商課 | |
| | | 海外販路開拓サポートデスク事業 | 富山・バンコク・台北サポートデスクによる県内企業のマッチング支援 | H26.2補正 | 18,400 | 商工労働部 | 立地通商課 | |
| | | 製剤開発・創薬研究支援ラボ整備事業 | 本県医薬品産業の活性化に資するため、薬事研究所に設置する「製剤開発・創薬研究支援ラボ」(平成27年3月開設)に、県内製薬企業が必要とする機器を追加配備 | H26.2補正 | 76,459 | 厚生部 | くすり政策課 | |
| | | 新製剤開発探索研究支援事業 | 県内製薬企業が実施する新規性・独自性のある技術を活用した、画期的な新製剤に関する開発研究に対して助成 | H27当初 | 10,300 | 厚生部 | くすり政策課 | |
| | | 薬用作物実用化推進事業 | 県内産薬用作物の新たな用途・需要量・活用の課題等の調査及び、生産者・実需者等が情報交換を行うプラットフォームを整備 | H26.2補正 | 8,800 | 厚生部 | くすり政策課 | |
| | | ②農林水産業の振興 | とやまの農林水産物輸出促進事業 | 香港のフードエキスポやタイでの新たな物産展への出展などにより、県産農林水産物等の輸出拡大を促進 | H26.2補正 | 9,100 | 農林水産部 | 農林水産企画課 |
| | | | 1億円産地づくり支援事業 | 園芸産地の大規模化を県下全域で進めるため、農協等の施設整備や水田フル活用に向けた栽培実証などを支援 | H27当初 | 37,900 | 農林水産部 | 農産食品課 |
| | 地産地消大商談会2015開催事業 | | 東京圏ホテルの料理人等と県産食材事業者とのマッチングを図るため、県内で大商談会を開催 | H26.2補正 | 5,350 | 農林水産部 | 農産食品課 | |
| | 薬用作物産地確立モデル支援事業 | | 県産薬用作物実用化研究会における薬用作物の生産流通、医療への活用等に関する調査・検討および省力多収栽培技術の検討 | H27当初 | 2,800 | 農林水産部 | 農産食品課 | |
| | 東京圏とやまの野菜販路拡大実証モデル事業 | | 1億円産地づくり戦略品目について、新たな販路開拓を図るため、東京圏仕様に対応した商品づくりを支援 | H27当初 | 1,000 | 農林水産部 | 農産食品課 | |
| | とやま型農業成長戦略チャレンジ支援事業 | | 農業の成長産業化を図るため、地域のモデルを目指して農業所得の増大に取り組む経営体を支援 | H26.2補正 | 40,750 | 農林水産部 | 農業経営課 | |
| | 6次産業化ネットワーク活動推進事業 | | 農林漁業と製造加工、販売・サービスとの総合的かつ一体的な推進を図り、農山漁村地域における雇用確保と所得向上を促進 | H27当初 | 72,130 | 農林水産部 | 農村振興課 | |
| | 6次産業化とやまの魅力発信事業 | | 農林水産業の成長産業化や6次産業化の促進のため、一般枠や医福食連携枠のほか新たに魅力向上枠を創設し、本県の農・食の魅力の発信を支援 | H26.2補正 | 18,000 | 農林水産部 | 農村振興課 | |
| | とやまの農林水産品企業連携首都圏PR事業 | | 東京圏の企業の社員食堂やイベント・会合等における、6次産業化などのPRに対して支援 | H26.2補正 | 1,300 | 農林水産部 | 農村振興課 | |
| | チューリップ球根栽培用ロボットの開発 | | チューリップ球根生産の大幅な省力化を目的とした、ネット栽培用植付・収穫機のロボット化 | | | (国直接採択) | 農林水産部 | 農産食品課 |
| | 優良無花粉スギ「立山 森の輝き」採種圃整備事業 | | 優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の大量生産のための施設整備等の実施など | H27当初 | 12,149 | 農林水産部 | 森林政策課 | |
| | ③富山のブランドカアップ | | イタリア料理イベント開催支援事業 | 日本イタリア料理協会が主催する「ACClin富山2015」の開催を支援し、本県の食材の販路拡大や魅力発信を図るもの | H26.2補正 | 6,800 | 観光・地域振興局 | 地域振興課 |
| | | | とやま情報の定期配置 | 富山県を紹介する各種情報等を「トヤマ・ジャスト・ナウ」としてホームページで提供するとともに、そのダイジェスト版を、メールマガジンとして登録者に対し週1回配信 | H27当初 | 2,433 | 経営管理部 | 広報課 |
| | | | 羽田エアポートアドビジョン富山県PR事業 | 羽田空港ターミナルビル内ロビー柱周りに設置された20面のデジタルサイネージにおいて、富山県が誇る観光地、芸術文化、食の魅力等をPRする映像を毎年放映 | H27当初 | 4,000 | 経営管理部 | 広報課 |
| | | | 首都圏メディアPR事業 | 富山県の露出増を図り、魅力浸透につなげるため、在京PR会社を活用し、リリース配信やメディアキャラバンなど首都圏でのメディア向け広報を実施 | H27当初 | 8,500 | 経営管理部 | 広報課 |
| | | 次世代伝統工芸作家挑戦支援事業 | 本県の優れた伝統工芸品の海外販路開拓を支援するため、ニューヨークにおいて本県若手作家等の伝統工芸作品をPRするための展示会を開催 | H26.2補正 | 12,568 | 商工労働部 | 経営支援課 | |
| | | 「とやま弁当(仮称)」等の魅力発信事業 | 東京駅等での「とやま弁当(仮称)」の販売やチューリップのPRなど、食や農産物の魅力を発信 | H26.2補正 | 13,544 | 農林水産部 | 農産食品課 | |
| 「富のおもちかえり」ブラッシュアップ事業 | | 「富のおもちかえり」商品の拡充及びPRキャンペーンを実施 | H26.2補正 | 7,000 | 農林水産部 | 農産食品課 | | |
| 「富山のさかな」ブランド化推進事業 | | 軽井沢での「富山のさかな」PRや、東京圏での「富山のさかなおもてなしフェア」の開催など、富山のさかなのブランド化を推進 | H27当初 | 13,468 | 農林水産部 | 水産漁港課 | | |

事業一覧表

(資料8)

| 総合戦略の柱立て | | 事業名 | 事業概要 | 予算年度 | 予算額 (千円) | 担当部局 | 担当課 |
|------------------------|-----------------------------|-------------------------------|--|------------------|-------------|-----------------|----------------|
| 基本的方向 | 具体的な施策 | | | | | | |
| 4 産業・地域の活性化 | ④環境・エネルギー産業の育成 | 富山の次世代型環境産業育成・支援事業 | 県内の先駆的な環境関連企業の海外進出を支援するためのセミナーや、こうした企業を県内外に広く紹介するシンポジウムを開催 | H27当初 | 3,900 | 生活環境文化部 | 環境政策課 |
| | | 上百瀬発電所(仮称)建設事業 | 小水力発電所の建設(南砺市利賀村上百瀬地区) | H27当初 | 416,804 | 企業局 | 電気課 |
| | | 富山新港太陽光発電所(仮称)建設事業 | 太陽光発電所の建設(射水市海老江地区) | H27当初 | 1,250,400 | 企業局 | 電気課 |
| 5 女性が輝いて働ける環境づくり | ①様々な分野で活躍できる女性人材育成 | 【再掲】女性が輝く元気企業連携強化事業 | 経済団体等で構成する連携協議会の設置やチーフ・オフィサー同士の情報交換、女性活躍に係る企業へのアドバイザリーの派遣等を実施 | H27当初 | 3,600 | 生活環境文化部 | 男女参画・県民協働課 |
| 6 高齢者等が活躍できるエイジレス社会の実現 | ①元気な高齢者が活躍するための支援 | とやまシニア専門人材バンク事業 | 専門的な知識や技術等を有する高齢者と人材を求める企業とのマッチングを促進 | H27当初 | 18,777 | 商工労働部 | 労働雇用課 |
| | | エイジレス社会促進事業 | 元気な高齢者が、地域社会の担い手として活躍し、生きがいを持ち暮らせる「エイジレス社会(生涯現役社会)」を実現するため、県民意識転換のための普及啓発や高齢者の社会活動への参加を促進 | H27当初 | 6,300 | 厚生部 | 高齢福祉課 |
| 7 多様な人材の確保と労働生産性の向上 | ①ものづくり分野や観光分野などでの人材育成と生産性向上 | ものづくり研究開発・雇用創造支援事業 | 高機能素材等の5つの分野における技術の高度化や試作品開発等を目指す企業に対し、人件費や研究費等を支援 | H27当初 | 80,000 | 商工労働部 | 商工企画課 |
| | | 高度ものづくり人材確保支援事業 | 高度で専門的な知識を技術等を有する人材を確保する中堅・中小企業を支援 | H27当初 | 108,000 | 商工労働部 | 労働雇用課 |
| | | 中小企業ものづくり人材育成支援事業費 | 県内ものづくり企業の人材確保・育成を支援するため、訓練付雇用を実施する企業に対し、人件費等を支援 | H27当初 | 120,000 | 商工労働部 | 労働雇用課 |
| | | 「ものづくり女性」育成訓練事業費 | 子育て後の再就職など女性のものづくり分野への進出を促進するため、女性も受講しやすい基礎コースの新設や、託児サービスの導入等を実施 | H27当初 | 17,500 | 商工労働部 | 職業能力開発課 |
| | | とやま農業未来カレッジ事業 | 就農に必要な農業の基本的な知識や技術を習得できる通年型研修を実施 | H27当初 | 28,000 | 農林水産部 | 農業経営課 |
| | | とやま型冬期林業チャレンジ支援事業 | 林業の担い手の定着等を進め、成長産業化につなげるため、冬期(積雪地)における伐採や搬出などの林業の新たな作業体系を実証する取組みを支援 | H26.2補正 | 18,600 | 農林水産部 | 森林政策課 |
| | | 若者が輝く建設業支援事業 | 建設業資格取得支援、建設業労働環境改善支援、除雪オペレーター育成支援 | H27当初 | 9,800 | 土木部 | 建設技術企画課 |
| | | 女性による建設業魅力発掘・PR事業 | 土木の魅力を女性の視点を活かして発信することにより、建設業の若手入職者の増加を図る | H26.2補正 | 1,000 | 土木部 | 建設技術企画課 |
| | | 【再掲】とやま観光未来創造塾事業(グローバルコースの新設) | 既存の3コースに加え、新たに「グローバルコース」を新設し、訪日外国人旅行者向けのガイドツアーを企画するグローバル人材を育成 | H26.2補正 | 18,000 | 観光・地域振興局 | 観光課 |
| | | 【再掲】とやま起業未来塾事業 | 創業、新分野進出を目指す人材を育成することを目的とした「とやま起業未来塾」の実施(ものづくり・新伝統産業コースを新設) | H26.2補正 | 18,000 | 商工労働部 | 経営支援課 |
| | ②外国人留学生の受入・定着の促進 | アセアン地域等からの外国人留学生受入・定着促進事業 | アセアン地域等からの外国人留学生受入・定着促進のため、現地での日本留学フェアへの参加や誘致活動、就職一体型の留学生受入れを実施 | H26.2補正 | 11,000 | 観光・地域振興局 | 国際課 |
| | | 【再掲】薬用作物実用化推進事業 | 県内産業用作物の新たな用途・需要量・活用の課題等の調査及び、生産者・実需者等が情報交換を行うプラットフォームを整備 | H26.2補正 | 8,800 | 厚生部 | くすり政策課 |
| | | 【再掲】チューリップ球根栽培用ロボットの開発 | チューリップ球根生産の大幅な省力化を目的とした、ネット栽培用植付・収穫機のロボット化 | | (国直接採択) | 農林水産部 | 農産食品課 |
| 8 地域の拠点と周辺の交通ネットワーク整備 | ①陸・海・空の交通基盤整備 | あいの風とやま鉄道交通ICカード導入支援事業費補助金 | あいの風鉄道のSFカード、IC定期券の発行・販売のためのシステム整備費用を補助 | H27当初 | 94,000 | 知事政策局 | 総合交通政策室 |
| | | あいの風とやま鉄道新駅詳細設計支援事業費補助金 | あいの風鉄道の「高岡-西高岡間」における新駅設置を推進するため、あいの風鉄道が実施する詳細設計に対して支援 | H27当初 | 17,000 | 知事政策局 | 総合交通政策室 |
| | | あいの風とやま鉄道駅舎利活用促進事業費補助金 | あいの風鉄道沿線市町を中心として、地域住民等による駅舎の積極的な利活用の取組みを支援 | H26.2補正 | 10,000 | 知事政策局 | 総合交通政策室 |
| | | 富山きときと空港利用促進キャンペーン事業 | 県外からの東京便利用を促すため、東京便の往復利用者に対し、宿泊施設やレンタカーで利用できるクーポン券を提供 | H26.2補正 | 57,000 | 知事政策局 | 総合交通政策室 |
| | | 富山きときと空港企業サポーターズクラブ創設事業 | 県内における空港利用の機運醸成を図るため、企業・団体対象の空港サポーターズクラブを創設 | H27当初 | 3,000 | 知事政策局 | 総合交通政策室 |
| | | 富山きときと空港北信越利用圏域拡大事業 | 北陸新幹線沿線からの新たな旅客需要を取り込むため、北信越地域を対象とした新幹線及び国際線利用の助成やファミツアー等を実施 | H26.2補正 | 8,800 | 知事政策局 | 総合交通政策室 |
| | | 日本海側拠点港推進費 | 伏木富山港の拠点化を推進するため、内航RORO船の定期化に向けた利用促進や環日本海クルーズを推進 | H26.2補正 H27当初 | 37,670 | 観光・地域振興局 土木部 | 地方創生推進室 港湾課 |
| | | 伏木富山港拠点化支援事業 | 荷主企業、物流事業者、船社等への各種助成制度により貨物集荷・航路拡充を促進し、伏木富山港の拠点化を図る | H27当初 | 25,000 | 商工労働部 | 立地通商課 |
| | | 新規荷主開拓促進事業 | 伏木富山港現地視察会、利用促進セミナーの開催により貨物集荷を促進 | H27当初 | 5,000 | 商工労働部 | 立地通商課 |
| | | 新規航路開拓調査 | 日本海側の他県と連携し、船会社に対し東南アジアとの新たな航路の誘致活動を実施 | H27当初 | 2,400 | 商工労働部 | 立地通商課 |
| | ②快適で活力ある魅力的なまちづくり | 新幹線アクセス路線バス等実証運行支援事業 | 北陸新幹線開業にあわせ、新幹線駅から並行在来線駅、県内観光地等へのバスルート新設に向けた実証運行を行う市町村・交通事業者に対し補助 | H27当初 | 5,500 | 知事政策局 | 総合交通政策室 |
| | | 県内周遊型公共交通連携推進事業 | 新幹線開業後、県外旅行者等の公共交通機関を利用した県内周遊を促すため、県内交通事業者と連携して3エリアで企画きつぷを割引販売 | H27当初 | 14,880 | 知事政策局 | 総合交通政策室 |
| | | 地域交通ビジョン策定事業 | 北陸新幹線やあいの風とやま鉄道の開業により、本県の地域交通を取り巻く環境が大きく変化するなかで、地域交通の活性化や交通ネットワークの維持・確保が図られるよう、本県の地域交通の基本的な方向や具体的な施策を検討しとりまとめる | H26.2補正 | 15,000 | 知事政策局 | 総合交通政策室 |
| | | TOYAMA Free Wi-Fi整備事業 | 富岸運河環水公園Wi-Fi環境整備 | H27当初 | 4,968 | 経営管理部 | 情報政策課 |
| | | TOYAMA Free Wi-Fi整備事業 | 立山自然保護センターWi-Fi環境整備 | H26.2補正 | 2,178 | 経営管理部 | 情報政策課 |
| | | 在宅型テレワーク試行事業 | 育児・介護休暇等取得中の職員が情報通信技術を活用することで、自宅に居ながら仕事をすることを可能にする在宅型テレワークを試行するもの | H27当初 | 1,000 | 経営管理部 | 情報政策課 |
| | | 認定中心市街地支援事業費補助金 | 富山市、高岡市の第2期中心市街地活性化基本計画に記載された事業の推進を支援 | H27当初 | 23,000 | 商工労働部 | 商業まちづくり課 |
| | | がんばる商店街支援事業費補助金 | 商店街が取り組む活性化のための事業をハード・ソフトにわたり幅広く支援 | H27当初 | 21,200 | 商工労働部 | 商業まちづくり課 |
| | | 若手事業者グループ元気プラン支援事業 | 若手事業者等が主導する先進的・実験的な事業を支援 | H27当初 | 3,000 | 商工労働部 | 商業まちづくり課 |

事業一覧表

(資料8)

| 総合戦略の柱立て | | 事業名 | 事業概要 | 予算年度 | 予算額 (千円) | 担当部局 | 担当課 | |
|-------------------------|--------------|----------------------------|---|--|------------------|---------|-----------|-------|
| 基本的方向 | 具体的な施策 | | | | | | | |
| 9 健康でともに支えあう 社会の形成 | ①健康寿命の延伸 | 「めざせ健康寿命日本一」応援 キャンペーン事業 | 県民全体の健康づくりへの意識向上を図るため、健康情報 を標記したステッカー等の掲出によるキャンペーンの実施 | H26.2補正 | 6,000 | 厚生部 | 健康課 | |
| | | 【再掲】不育症治療研究事業 | 不育症に係る研究治療を富山大学附属病院に委託すると ともに、不育症に関する情報提供を実施 | H26.2補正 | 5,000 | 厚生部 | 健康課 | |
| | ②医療や福祉の充実 | 看護系高等教育機関整備検討事 業 | 今後の県内の看護系高等教育機関の整備充実について検 討 | H26.2補正 | 2,500 | 厚生部 | 医務課 | |
| | | 富山型デイサービス施設支援事 業 | 富山型デイサービス施設の整備に対する補助や、富山型 デイの起業家・職員に対する研修の実施等 | H27当初 | 43,270 | 厚生部 | 厚生企画課 | |
| | | 在宅福祉対策事業費 | 地域包括ケアシステムの構築に向け、県民フォーラムを開 催するなど機運醸成を加速させるとともに、市町村職員セミ ナーを開催するなど実施主体たる市町村を支援 | H27当初 | 11,500 | 厚生部 | 高齢福祉課 | |
| | | 障害者理解普及啓発事業 | 「障害者差別解消法」や「障害のある人の人権を尊重し県 民皆が共にいきいきと輝く富山県づくり条例」の平成28年4 月施行に向け、差別解消のガイドライン作成や、障害を理 由とする差別の相談体制の整備等 | H27当初 | 5,500 | 厚生部 | 障害福祉課 | |
| | | 立山バス排出ガス規制推進事業 | 条例によるバスの排出ガス規制の実施、県内バス事業者 に対するバスの買替資金の低利融資や改造費補助による 支援 | H27当初 | 207,662 | 生活環境文化部 | 自然保護課 | |
| | | エコドライブ推進運動費 | 大気環境の改善及び交通事故の減少につながるエコドライ ブの実践を促進するため、エコドライブ体験会等を開催 | H27当初 | 1,274 | 生活環境文化部 | 環境保全課 | |
| | ③豊かで快適な環境づくり | 豊かな地下水保全事業 | 本県の豊かで清らかな地下水を将来にわたって確保するた め、節水や涵養の取組みの推進、保全活動を担う人材「地 下水の守り人」の養成・支援等を行う | H27当初 | 2,916 | 生活環境文化部 | 環境保全課 | |
| | | とやまの名水魅力発信事業 | 「とやまの名水」をPRするため、本県の観光地の写真をラ ベルに印刷したペットボトルの製作費を補助するとともに、2 万本程度買い取り、海づくり大会やDCなどで配布 | H27当初 | 3,300 | 生活環境文化部 | 県民生活課 | |
| | | 流域下水道整備事業 | 生活環境の改善と公共用水域の水質保全を目的として流 域幹線管きよと終末処理場の整備を行い、下水処理の普及 拡大と公共用水域の水質保全を図る | H27当初 | 2,920,000 | 土木部 | 都市計画課 | |
| | | 住みよい家づくり資金融資事業 | 子育て世帯(三世帯同居・多子同居)及び一般世帯(耐震 改修等)向け融資 | H27当初 | 302,412 | 土木部 | 建築住宅課 | |
| | ④安全・安心の確保 | 地域ぐるみ除排雪促進事業 | 地域において住民が自主的に共同で行う除排雪活動の全 体的な展開を促進するため、市町村が地域住民と連携して 行う地域ぐるみ除排雪体制の整備に要する経費に対して補 助を行う | H27当初 | 13,500 | 生活環境文化部 | 県民生活課 | |
| | | 地方消費者行政推進交付金事業 | 地方消費者行政推進交付金を活用した、市町村相談体制 の充実強化への支援のほか、富山県消費者教育推進計画 に基づく消費者教育の推進や高齢者等の消費生活を見守 る体制の充実等を図る | H27当初 | 66,573 | 生活環境文化部 | 県民生活課 | |
| | | 山小屋におけるLPガス保安推進 事業 | 山小屋で利用されているLPガスの保安の確保を推進する ため、現地調査を実施し、事故の未然防止を図る | H27当初 | 38 | 生活環境文化部 | 環境保全課 | |
| | | 交通安全施設整備事業 | 交通事故の発生防止、交通渋滞の緩和対策として交通安 全施設の計画的整備を推進する | H26.2補正・H27当初 | 412,000 | 警察本部 | 交通規制課 | |
| | 10 地域を担う人づくり | ①教育力の向上、高等教育 機関の充実 | とやま科学オリンピック開催事業 | 子どもたちの科学に対する関心を高めるとともに、科学的 才能や論理的な思考力、問題解決能力など、多くの子供た ちが持っている様々な力や可能性を伸ばす機会をふやすこ と等を目的とした「とやま科学オリンピック」を開催 | H27当初 | 7,350 | 教育委員会 | 教育企画課 |
| | | | 土曜学習モデル事業 | 土曜日を活用して授業や幅広い学習活動を行うモデル事業 を実施し、効果や課題を引き続き検証し、土曜授業及び土 曜学習のあり方を研究 | H27当初 | 17,360 | 教育委員会 | 教育企画課 |
| | | | 小学校専科教員の配置 | 中学校との円滑な接続を図るとともに、理科などの学習内 容の高度化に対応するため、小学校3～6年生を対象に専 科教員として正規教員や非常勤講師を配置 | H27当初 | 58,302 | 教育委員会 | 教職員課 |
| | | | 県立高等学校キャリアプランニ ング推進事業 | 地元企業等と学校の連携を図るキャリア教育アドバイザー を配置し、就職支援やインターシップの推進を通して、将 来の地域を支える人材の育成を図る | H26.2補正 | 4,564 | 教育委員会 | 県立学校課 |
| 高等学校授業力向上支援事業 | | | 教員向けの指導力向上講座や教科指導法の意見交換、県 外セミナーや先進校への教員派遣を通して、教員の教科指 導力を高め、資質の向上を図る | H27当初 | 5,000 | 教育委員会 | 県立学校課 | |
| 魅力ある教育活動支援事業 | | | 各県立学校の特色を活かした魅力ある教育活動を支援し、 教育の改善と充実を図る | H27当初 | 9,850 | 教育委員会 | 県立学校課 | |
| 特別支援教育推進プロジェクト | | | 関係機関や学識経験者による特別支援教育に関する協議 の場である特別支援教育推進協議会を新たに設置 | H27当初 | 14,856 | 教育委員会 | 県立学校課 | |
| スクールソーシャルワーカーの活 用 | | | 教育と福祉の両面に関して専門的な知識・技術を有する社 会福祉士等の専門家を市町村に派遣し、問題を抱える児童 生徒の家庭環境等の改善を支援する。小中学校への派遣 時間を拡充(4900時間→6020時間)するとともに、新たに高 等学校にも2名派遣 | H27当初 | 14,103 | 教育委員会 | 小中学校課 | |
| とやま型学力向上総合支援事業 | | | 全国学力・学習状況調査等の結果分析と、それを学校改 善、授業改善に有効に活用するための体制の充実を図る。 市町村教育委員会の学力向上の取組みに対して総合的な 支援を行うことにより、児童生徒の確かな学力の育成を図 る | H27当初 | 24,000 | 教育委員会 | 小中学校課 | |
| 放課後子ども教室推進事業 | | | 放課後や週末等に学校の余裕教室等を活用し、地域人材 の参画を得て、子どもたちに学習や体験の場を提供 | H27当初 | 27,203 | 教育委員会 | 生涯学習・文化財室 | |
| とやま親学び推進事業 | | | 「とやま親学び推進協議会」の設置及び「とやま親学び推 進リーダー」の配置と研修、「親学びスーパーリーダー」の養 成により、親学びの普及・啓発、推進を図る | H27当初 | 1,800 | 教育委員会 | 生涯学習・文化財室 | |
| 家庭教育支援ネットワーク推進事 業 | | | 子育て中の親等に家庭教育や子育て情報を提供するホー ムページを更新するとともに、現代的な課題に対応した事 例を掲載した新版親学びノートを作成し家庭教育を支援 | H27当初 | 2,250 | 教育委員会 | 生涯学習・文化財室 | |
| 公民館親子で高志の国探検事業 | | | ふるさと教育の活動にノウハウをもつ公民館同士が連携・ 協力し、多くの子どもたちに豊かな心やふるさと富山(高志 の国)に対する一層の愛着と誇りを育む | H27当初 | 2,500 | 教育委員会 | 生涯学習・文化財室 | |
| 県立大学学生募集活動強化費 | | | 長野県など北陸新幹線沿線地域を対象とした学生募集広 報活動を強化するとともに、県内高校生の県外流出懸念へ の対応のための活動を強化 | H26.2補正 | 7,900 | 知事政策局 | 知事政策局 | |
| 県立大学県内就職定着促進事業 費 | | | 県内定着に向けた職業支援の充実等を図り、県内産業の 活性化につなげる | H26.2補正 | 12,600 | 知事政策局 | 知事政策局 | |
| 県立大学施設整備費 | | | 法人化後の新しい機能を備えた施設整備を進めるため、基 本設計、地質調査、現地測量を行う ・県立大学新研究棟整備基本構想策定事業費 ・県立大学耐震改築基本設計費 | H26.2補正 H27当初 | 25,000 45,000 | 知事政策局 | 知事政策局 | |
| 【再掲】看護系高等教育機関整備 検討事業 | | | 今後の県内の看護系高等教育機関の整備充実について検 討 | H26.2補正 | 2,500 | 厚生部 | 医務課 | |

事業一覧表

(資料8)

| 総合戦略の柱立て | | 事業名 | 事業概要 | 予算年度 | 予算額 (千円) | 担当部局 | 担当課 |
|-------------------|--|-------------------------------|---|---------|-------------|----------|------------|
| 基本的方向 | 具体的な施策 | | | | | | |
| 10 地域を担う人づくり | ②「心の元気」を醸成する文化の振興 | 新近代美術館(仮称)活動体験PR事業 | 28春(H27年度末)頃に、建設予定地周辺において、新美術館で取り組む新たな切り口による展示の実例とギャラリートークや、ワークショップ体験、現場見学会などを行う | H26.2補正 | 20,000 | 生活環境文化部 | 文化振興課 |
| | | 美術館の未来を考える国際シンポジウムの開催 | デザインを積極的に発信している海外の美術館等から有識の専門家を招き、新しい美術館について語る国際シンポジウムを開催 | H26.2補正 | 7,500 | 生活環境文化部 | 文化振興課 |
| | | スキ・トレーニング・メソッド・マスタークラス | 利賀アジア芸術祭の新メニューとして、ASEAN諸国等を含む演劇指導者向けのマスタークラスを開催 | H26.2補正 | 148,000 | 生活環境文化部 | 文化振興課 |
| | | 大伴家持生誕1300年記念事業の推進 | 平成30年に生誕1300年を迎える大伴家持の業績を県民に普及啓発するとともに、1300年記念事業を展開 | H27当初 | 5,000 | 生活環境文化部 | 文化振興課 |
| | | 世界文化遺産登録推進事業 | ユネスコ無形文化遺産登録に向けた普及啓発事業及び資産の保存修理事業への支援 | H27当初 | 12,152 | 教育委員会 | 生涯学習・文化財室 |
| | | 「発掘された日本列島」展開催事業 | 近年の発掘調査の成果を紹介する全国規模の展示会を文化庁と共催 | H27当初 | 9,000 | 教育委員会 | 生涯学習・文化財室 |
| | | 五箇山の合掌造り集落世界遺産登録20周年記念事業 | 世界遺産登録20周年を記念し、記念講演会やシンポジウム等の開催を支援 | H27当初 | 2,000 | 教育委員会 | 生涯学習・文化財室 |
| | | 勝興寺本坊等修理事業 | 平成17年度～32年度までの16年をかけて、平成17年度から、「大広間及び式台」、「書院及び奥書院」など重要文化財である本坊等の11棟について、保存・活用のための保存修理事業(第2期)を継続的に実施 | H27当初 | 21,000 | 教育委員会 | 生涯学習・文化財室 |
| | | 城端別院「善徳寺本堂」緊急震災対策事業 | 県指定文化財である本堂の緊急的な耐震補強工事を実施して震災被害の極小化、拡大防止を図り、「ふるさと」の優れた文化財の確実な保存・継承を図る | H27当初 | 23,280 | 教育委員会 | 生涯学習・文化財室 |
| | | 高校生郷土史・日本史学習教材活用事業 | 全ての県立高校において、補助教材を用いた郷土史・日本史学習を行うとともに、補助教材の効果的活用に関する研修を実施 | H27当初 | 4,059 | 教育委員会 | 県立学校課 |
| | ③未来を拓く人材育成 | 【再掲】アセアン地域等からの外国人留学生受入・定着促進事業 | アセアン地域等からの外国人留学生受入・定着促進のため、現地での日本留学フェアへの参加や誘致活動、就職一体型の留学生受入れを実施 | H26.2補正 | 11,000 | 観光・地域振興局 | 国際課 |
| | | 【再掲】とやま観光未来創造塾事業(グローバルコースの新設) | 既存の3コースに加え、新たに「グローバルコース」を新設し、訪日外国人旅行者向けのガイドツアーを企画するグローバル人材を育成 | H26.2補正 | 18,000 | 観光・地域振興局 | 観光課 |
| | | 【再掲】とやま起業未来塾事業 | 創業、新分野進出を目指す人材を育成することを目的とした「とやま起業未来塾」の実施(ものづくり・新伝統産業コースを新設) | H26.2補正 | 18,000 | 商工労働部 | 経営支援課 |
| | | 新幹線開業県民協働事業 | 北陸新幹線開業後に県内のボランティア団体等が新たな発想で地域活性化を図る協働事業を支援 | H27当初 | 5,300 | 生活環境文化部 | 男女参画・県民協働課 |
| | | エイジレス社会促進事業 | 元気な高齢者が、地域社会の担い手として活躍し、生きがいを持ち暮らせる「エイジレス社会(生涯現役社会)」を実現するため、県民意識転換のための普及啓発や高齢者の社会活動への参加を促進 | H27当初 | 6,300 | 厚生部 | 高齢福祉課 |
| | | 【再掲】とやま農業未来カレッジ事業 | 就農に必要な農業の基本的な知識や技術を習得できる通年型研修を実施 | H27当初 | 28,000 | 農林水産部 | 農業経営課 |
| | | 【再掲】とやま型冬期林業チャレンジ支援事業 | 林業の担い手の定着等を進め、成長産業化につなげるため、冬期(積雪地)における伐採や搬出などの林業の新たな作業体系を実証する取組みを支援 | H26.2補正 | 18,600 | 農林水産部 | 森林政策課 |
| | | 【再掲】若者が輝く建設業支援事業 | 建設業資格取得支援、建設業労働環境改善支援、除雪オペレーター育成支援 | H27当初 | 9,800 | 土木部 | 建設技術企画課 |
| | | 【再掲】女性による建設業魅力発掘・PR事業 | 土木の魅力を女性の視点を活かして発信することにより、建設業の若手入職者の増加を図る | H26.2補正 | 1,000 | 土木部 | 建設技術企画課 |
| | | 小学校英語教育モデル事業 | 国が計画している小学校における英語教育の教科化等に備えて、モデル校に英語の専科教員として正規教員や非常勤講師を配置し、指導方法等を研究 | H27当初 | 27,468 | 教育委員会 | 教職員課 |
| とやまの高校生留学促進事業 | 高校生等の異文化理解を深め、我が国と海外の国との相互理解と友好親善に寄与する人材育成のため、県内高校生等に留学支援金を給付し、海外留学の促進を図る | H27当初 | 10,045 | 教育委員会 | 県立学校課 | | |
| スーパーサイエンスハイスクール事業 | 先進的な理数系教育の実施により、「探究心」「科学的思考力」「自己発信力」を身につけ、将来、国際社会で活躍する科学技術系人材の育成を目指す。 | H27当初 | 897 | 教育委員会 | 県立学校課 | | |
| スーパーグローバルハイスクール事業 | グローバル人材を育成するため、人文科学・社会科学分野の先進的な教育課程の開発・実践を行う。高度な英語力と国際感覚を身につけた人材育成のため、国連機関NOWPAPや大学との連携、生徒海外研修等を行う | H27当初 | 15,160 | 教育委員会 | 県立学校課 | | |
| 社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業 | 中学校2年生が、地域での連続5日間の職場体験活動や福祉・ボランティア活動等に取組むことにより、規範意識や社会性を高め、将来の自分の生き方を考えるなど、たくましく生きる力を身につけることを目指す | H27当初 | 17,332 | 教育委員会 | 小中学校課 | | |